

公 告

分任契約担当官
陸上自衛隊松山駐屯地
第358会計隊長 村上 浩司

下記のとおり一般競争入札を実施します。陸上自衛隊の入札及び契約心得、建設工事に係る入札心得書をご承知の上、ご参加下さい。

1 競争入札に付する事項

- (1) 件 名 : 松山(7)外柵設置工事
- (2) 規 格 : 仕様書のとおり
- (3) 履行場所 : 愛媛県松山市北梅本町甲165-1
陸上自衛隊松山駐屯地小野訓練場
- (4) 履行期限 : 令和8年3月31日

2 競争入札に参加する者に必要な資格に関する事項

次の各号のすべての条件を満たす者

- (1) 令和7年度防衛省競争参加資格の「建築一式工事」D等級以上または「とび・土工・コンクリート工事」に関わる等級がC等級以上であること。
- (2) 予算決算及び会計令第70条の規定に該当しない者で未成年者、被保佐人又は被補助人であって、契約締結のために必要な同意を得ている者は、同条中の特別の理由がある場合に該当する。
- (3) 予算決算及び会計令第71条の規定に該当しない者
- (4) 都道府県警察から暴力団関係者として防衛省が発注する工事等から排除するように要請があり、当該状態が継続している有資格者については、競争参加を認めない。
- (5) 入札後、契約を締結するまでの間に、都道府県警察から暴力団関係者として防衛省が発注する工事等から排除するように要請があり、当該状態が継続している有資格者とは契約を行わない。
- (6) 入札及び契約心得に定める「暴力団排除に関する誓約事項」に基づく誓約を行わない者の競争参加を認めない。
- (7) 防衛大臣官房衛生監、防衛政策局長、防衛装備庁長官又は陸上幕僚長から「装備品等及び役務の調達に係る指名停止等の要領」に基づく指名停止の措置を受けている期間中の者でないこと。
- (8) 前号により現に指名停止を受けている者と資本関係又は人的関係のある者であって、当該者と同種の物品の売買又は製造若しくは役務請負について防衛省と契約を行おうとする者でないこと。
- (9) 原則、現に指名停止を受けている者の下請負については認めない。ただし、真にやむを得ない事由に該当するとして省指名停止権者が認めた場合は、この限りでない。

3 適用する契約条項等及び示す場所

- (1) 駐屯地標準契約の下記の条項を適用する。
 - ア 基本契約条項：建設工事請負契約条項
 - イ 特約条項：談合等の不正行為に関する特約条項及び暴力団排除に関する特約条項
- (2) 仕様書及び入札資料は、下記に示す期間、第358会計隊契約班窓口においても配布する。

令和7年10月29日（水）～令和7年11月11日（火）

4 入札説明会及び競争入札執行の場所及び日時

- (1) 入札説明会：実施しない。
- (2) 入札場所：陸上自衛隊松山駐屯地 第358会計隊入札室
- (3) 入札日時：令和7年11月12日（水）午前10時00分

5 保証金等に関する事項

- (1) 入札保証金：免除 ただし、落札者が「入札及び契約心得」に従って契約の締結手続きをしない場合は、落札者が契約締結に応じないものと見なし、落札金額の100分の5に相当する金額を違約金として徴収する。
- (2) 契約保証金：免除 ただし、契約者が契約を履行しない場合は、契約金額の100分の10以上の金額を違約金として徴収する。契約金額が150万円を超える場合は、金融機関もしくは保証事業会社の保証、公共工事履行保証証券による保証を付すものとする。なお、保証金額または保険金額は、請負代金の10分の3以上とする。

6 入札方法及び落札の決定

- (1) 落札決定方式：総額
- (2) 予定価格の範囲内で最低価格をもって入札した者を落札者とする。落札となるべき同額の入札者が2人以上ある場合は、くじ引きにより落札者を決定する。
- (3) 落札決定に当たっては、入札金額に当該金額の10%に相当する金額を加算した金額をもって落札金額とするので、入札者は消費税・地方消費税の課税事業者・免税事業者であるかを問わず、見積もった金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。（1円未満の端数がある時は、その端数を切捨てるものとする。）
- (4) 入札書とともに、入札金額の内訳を記載した工事費内訳明細書（様式随意）を提出すること。工事費内訳明細書を提出しない場合、又は提出された工事費内訳明細書の内容に不備（入札金額と工事費内訳明細書の総額の著しい相違等）がある場合は、原則として当該入札を無効とする。

7 入札の無効

- (1) 第2項で示した競争入札に参加する者に必要な資格の無い者のした入札
- (2) 入札金額、入札者の氏名及び押印された印影が判別し難い入札
- (3) その他入札に関する条項に違反した入札

8 契約書の作成

落札決定後、速やかに契約書を作成する。

9 その他

- (1) 落札となるべき同額の入札の場合は、本入札に関係の無い職員によりくじ引きを実施する。再度入札の場合は、別途連絡する。
- (2) 電話・電報・FAX・メール等による入札は認めない。
- (3) 入札に参加する者は、参加希望の旨を令和7年11月11日（火）17時までに連絡するとともに、資格審査結果通知書（写）を事前に提出すること。（FAX可）
- (4) 郵便による入札については、令和7年11月11日（火）17時到着分までを有効とし、必ず便着の確認を連絡先（8）までお願いします。
- (5) 代理人で入札する場合は、入札開始までに委任状を提出すること。（FAX不可）
- (6) 入札及び契約に関する詳細は、陸上自衛隊松山駐屯地第358会計隊事務室にて閲覧するか、中部方面会計隊ホームページで閲覧して下さい。
- (7) 市場価格調査を依頼する場合は、ご協力をお願いします。
- (8) 入札及び契約事項に関する問い合わせ先

ア 入札及び契約に関する事項

〒791-0245 愛媛県松山市南梅本町乙115

陸上自衛隊松山駐屯地 第358会計隊 契約班 担当：伊藤（いとう）

TEL 089-975-0911内線（558）

FAX 089-975-0099（直通）

イ 仕様書等に関する事項

陸上自衛隊松山駐屯地 業務隊管理科 担当：今井（いまい）

TEL 089-975-0911内線（515）

本公告は、陸上自衛隊松山駐屯地 第358会計隊

陸上自衛隊中部方面隊ホームページ <https://www.mod.go.jp/gsdf/mae/mafin/> に掲示している。



松山（7）外柵設置工事

工事件名	松山（7）外柵設置工事					図番	1/5
業務隊長	管理科長	営繕班長	演習場管理	管財	施設管理	設計	
陸上自衛隊松山駐屯地業務隊 管理科							

一般仕様書

1 工事件名：松山（7）外柵設置工事

2 工事場所：愛媛県松山市北梅本町甲165-1（陸上自衛隊松山駐屯地小野訓練場）

3 工事概要：小野訓練場門扉等設置

4 工事期間：契約締結日～令和8年3月31日

5 一般事項

(1) 総則

本作業は本仕様書によるほか、国土交通省監修「公共土木工事・改修工事標準仕様書（土木工事編）」に基づき実施すること。

(2) 現場管理

ア 請負者は施工にあたり、諸法規を遵守し、作業の円滑なる進捗を図ると共に、その運営及び適用は請負者の負担と責任において実施すること。

イ 請負者は施工にあたり、本仕様書あるいは現地において、疑義、相違及び不明な点が生じた場合は、監督官と協議し、その指示に従うこと。

ウ 請負者は施工にあたり、着工前・各工程・完成後及び監督官の指示する箇所をカラー撮影しA4版アルバムに整理し、1部提出すること。

エ 駐屯地内の電気・水は原則使用できない。ただし、監督官が認めた場合、その使用料を全額負担するものとする。

オ 施工範囲以外の箇所に損傷を与えないように十分注意し、万一損傷を与えた場合は、速やかに監督官に報告すると共に、請負者の責任において、原形に復旧すること。

カ 許可無く、施工場所及び指定された場所以外への立入りを禁ずるものとする。

キ 工事現場の風紀、衛生、盗難予防については、必要な措置を施すと共に請負者の責任において管理すること。

ク 発生材（金属屑・産業廃棄物）が生じた場合は、監督官の指示により、金属屑は監督官に引継ぎ、産業廃棄物については適正に処分を行い、産業廃棄物管理票（E票）の写しを提出すること。

(3) 作業時間等

作業時間は08:15～17:00とする。

なお、日程調整により、工事日が日曜日、祭日、祝日、土曜日となる場合がある。

(4) 工程表

請負者は、工事着工前に工程表2部を提出し監督官の承認を受けたのちに着工するものとする。

(5) 材料検査

本工事に使用する材料は、原則として監督官の検査を受け合格した物を使用するものとする。

(6) 工事写真

請負者は施工にあたり、着工前・各工程・完成後及び監督官の指示する箇所をカラー撮影し、(社)公共建築協会「工事写真の撮り方（改訂第3版）」を参考にA4版アルバムに整理し、2部提出すること。

(7) 完成検査

工事完了の際は、所定の様式による竣工届2部を提出し、検査官の検査を受け、不合格の場合には、速やかに不備な箇所の手直しを行い再検査を受けるものとする。

(8) その他

使用する器材等については、すべて請負者において準備する。

(9) 請負者は施工にあたり、以下に示す書類の他、監督官の指示する書類を速やかに作成し提出すること。

ア. 工程表(着工前)

イ. 工事日誌(着工日から竣工日まで)

ウ. 工事打合せ簿(必要都度)

エ. 材料等搬入報告書(必要都度)

オ. 現場代理人届(着工前)

カ. 下請負者設定通知書(着工前)

キ. 材料等承認願い[納入仕様書・承認図等](原則着工前)

ク. 工事着工届(着工前)

ケ. 工事竣工届(工事完了後速やかに)

コ. 発生材調書(撤去工事完了後)

工事件名	松山（7）外柵設置工事		
図面名称	一般仕様書		
作成月日	令和7年10月15日	図面番号	2/5
陸上自衛隊松山駐屯地業務隊 管理科			

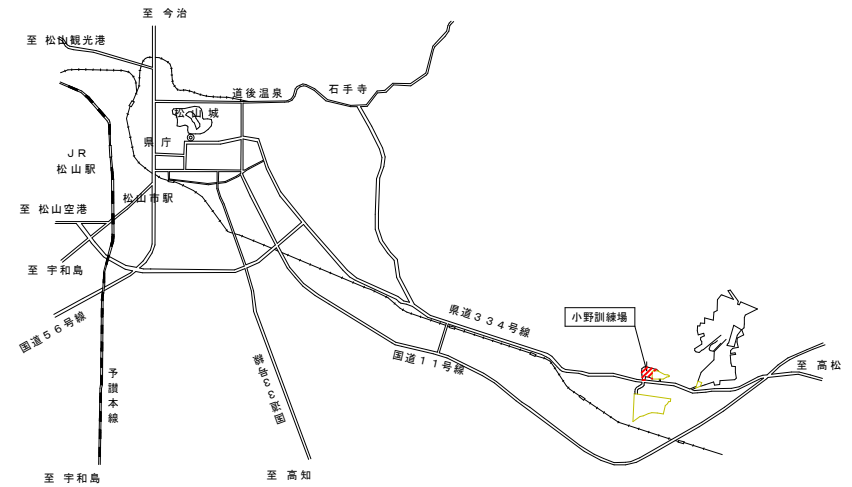
特記仕様書

- 1 工事件名：松山（7）外柵設置工事
- 2 工事場所：愛媛県松山市北梅本町甲165-1（陸上自衛隊松山駐屯地小野訓練場）
- 3 工事概要：小野訓練場外柵設置

4 特記事項（※特記事項は、本特記仕様書記載内容及び図示による。）

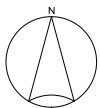
(1) 工事内容

- ア 別途詳細図にある、外柵を据付する。
- イ 外柵については防衛省仕様の製品を使用すること。
- ウ 外柵の設置は、官側が農道側の外柵設置後に実施すること。
- エ 外柵設置の日程は官側との調整を経て決定すること。
- オ 防衛省仕様については以下の通りの製品であること。
 - (ア) 柵高：基礎上端から上胴縁の上端までの高さは1.8mとする。
 - (イ) 柵については忍び返し有りのものを使用すること
 - (ウ) 柵柱間隔は2mとする。
 - (エ) 金網柵は、「JIS A 6518 ネット フェンス構成部材」の規格を満足するものとする。
 - (オ) 柵柱の規格は、「JIS G 3444 一般構造用炭素鋼管」の STK400 を標準とし、防錆処理は「JIS H 8641 溶融亜鉛めっき」の2種HDZ40を以上の規格を満足しなければならない。
 - (カ) 胴縁の規格及び防錆処理は、柵柱の規格に準ずるものとする。
 - (キ) 金網の規格は、「JIS G 3552 ひし形金網」とし、規格寸法及び防錆処理は以下によるものとする。
 - ・ 規格「JIS G 3552ひし形金網」のZ-GS3以上の規格とし、線径3.2mm、網目の寸法56mmとする。
 - ・ 防錆処理：「JIS G3547亜鉛めっき鉄線」の3種以上とする。



案内図 S=1:n

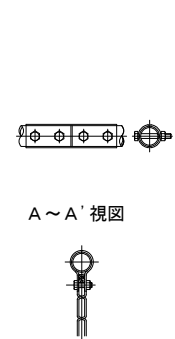
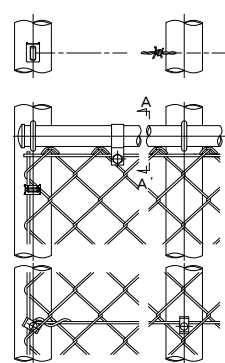
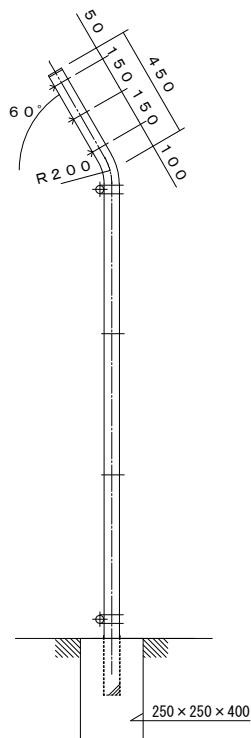
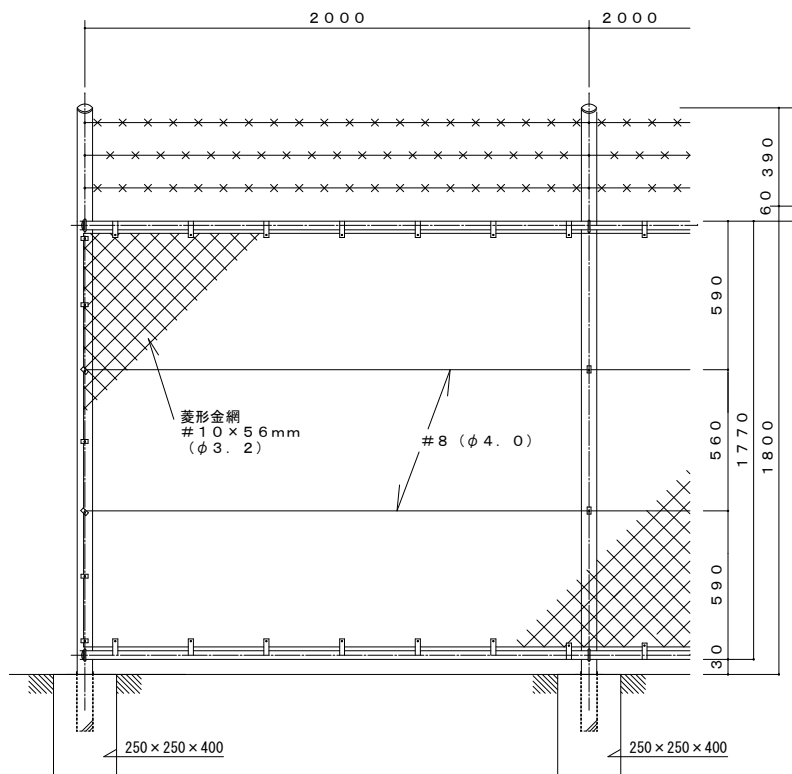
工事件名	松山（7）外柵設置工事		
図面名称	特記仕様書		
作成月日	令和7年10月15日	図面番号	3/5
陸上自衛隊松山駐屯地業務隊 管理科			



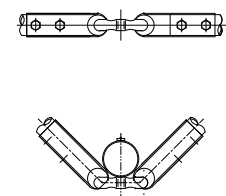
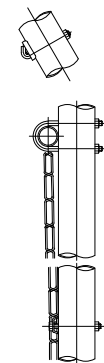
	官側外柵新設箇所
	請負側外柵新設箇所

小野訓練場配置図 S=1:2000

工事件名	松山(7)外柵設置工事		
図面名称	案内図		
作成月日	令和7年10月15日	図面番号	4/5
陸上自衛隊松山駐屯地業務隊 管理科			



取付詳細図 1 : 1 0



自在コーナーエルボ

防衛施設タイプフェンスH1,800曲忍付設計標準図
S=1/30

工事件名	松山(7)外柵設置工事		
図面名称	立面図・詳細図		
作成日	令和7年10月15日	図面番号	5/5
陸上自衛隊松山駐屯地業務隊 管理科			

入札書

工事名：松山（7）外柵設置工事

入札金額（税抜）：¥

上記の金額をもって入札心得書及び現場説明書の条項を承諾の上、入札します。

令和7年11月12日

陸上自衛隊松山駐屯地
第358会計隊長
村上 浩司 殿

住所
商号又は名称
代表者氏名

印

注：金額、月日等の数字は算用数字で明確に記載すること。

※内訳書を別途提出すること（様式随意）

市場価格調査書

令和 年 月 日

(住所)
(会社名)
(氏名)

名称	規格	単位	数量	単価	金額(税抜)	備考
松山(7)外柵設置工事	仕様書のとおり	ST	1			
内訳明細書の添付(諸経費含む)						

【市場価格調査書の提出要領】

- 提出期限:令和7年11月10日(月)17時00分まで
- 提出方法:FAX送信
- その他
 - 調査価格は消費税抜き価格です。
 - この市場価格調査にかかる内訳明細書の添付をお願いします。

【担当部署】

陸上自衛隊松山駐屯地 第358会計隊 担当:伊藤
TEL:089-975-0911(内線558) FAX:089-975-0099